

# 道退教空知

空知支部ニュース (題字 安宅 隆氏)

2014年11月12日 No134

全北海道退職教職員の会空知支部

略称 道退教空知支部

〒074-0501

妹背牛町1区3町内

山田隆司方

Tel・Fax 0164-32-4666

## 憲法九条と子ども・青年の命を守る

# 退職教職員一万人アピール運動

特定秘密保護法強行、消費税増税、年金と医療の大改悪、「愛国心」押しつけと道德教育の教科化、「教育委員会制度改悪」など教育の統制化、原発再稼働、集団的自衛権容認の閣議決定などなど、挙げればきりが無いほどの安倍政権の暴走の中、憲法を守る共同の運動が大きく多面的に広がっています。また、沖縄では新基地建設を最大の争点に沖縄県知事選挙が闘われています。

そうした中、全退教は「教え子を再び戦場に送るな！」の新たな決意のもと、「憲法9条と子ども・青年の命を守る退職教職員一万人アピール運動」を提起しました。詳しくは今回同封の「全退教ニュース」第67号、「道退教ニュース」No.135に掲載されています。空知支部も11月12日に予定している役員会にその内容を提起し、取り組みを進めていこうと考えます。その取り組みの一つ、「賛同表明カード」を今回の支部ニュースに同封、配付します。みなさんの賛同を。そして、カードへ記入、FAXまたは郵送にて道退教事務局への集中をお願いします。(FAX番号、送付先住所等は「賛同表明カード」の下に記載してあります。)



## 「さよなら原発北海道集会」

前号でお知らせしたように10月4日、雨の中でしたが「さよなら原発北海道集会」が札幌市大通公園で開催されました。全道各地から約3500名が集まり、原発を再稼働させない、原発事故の再検証を求めました。

残念ながら強い雨が降る中で、デモは中止になりましたが、集会には傘やカッパを用意し、午後のロック・歌、踊りも含めて多様な人たちが、多様な方法で「原発反対！」を訴えました。



「道教組短信」から転載

# 2014 空知合研 in Bibai



10月5日、美唄市総合福祉センターで空知合研が開催され、道退教空知支部からは、中空知ブロックの佐藤明彦さんと事務局の山田隆司が参加しました。

講演は室蘭工業高校の松本徹先生で、社会の授業に札幌の弁護士さんを招いて行った憲法出前授業を

自民党道議が問題化した攻撃に、事実経過と問題の本質をえぐりだすお話でした。冒頭、数日前に発刊されたばかりの本、「北海道西高『あゆみ会事件』～真実と平和な世界を求めて」の紹介をし、丁度60年前に起きた深川西高「あゆみ会事件」のマスコミと一部権力者による恣意的なバッシングが、一人の高校生を「真実と平和な世界を求めて」という遺書を書かせ死に追いやった過去に学び、今再び真実を見極めようとする試みが、歪みと偏見という武器を持って攻撃される現実と直面してきていると、冷静に事態を分析しながら、楽観的に事実と適切な対応をもって実践を続けていきたいとお話しされました。



「障害児教育」分科会(空知教組・関屋氏撮影)



講演する松本先生(空知教組・関屋氏撮影)

午後は、分科会に分かれての話し合いが行われました。合研全道集会は、11月8日・9日と札幌学院大学を会場に行われました。道退教からも案内要項が届いていましたが、通信の配付日、会議の設定日とのずれが生じ、みなさんにお知らせできずになりました。お許してください。



## 教育署名の取り組みをがんばりましょう!

「教育署名」の集約が1次、2次と過ぎ、会員のみなさんから郵送や手渡しで封筒が届いてきています。9月29日に行った事務局会議の時点では集約数29筆(事務局のみ)でしたが、その後、深川ブロック、南空知ブロックから署名用紙が届けられてきています。(11月6日現在)

ブロック	南空知	夕張	美唄	中空知	深川	合計
集約筆数	80				196	276
報告人数	4				4	8



空知支部の最終集約は、11月20日です。署名された用紙がお手元にある方、署名をお願いしにいかねばならないところが残っている方、急いで整理し事務局まで郵送等でお届け下さい。なお、ニュース No. 133 にも書きましたが「困難な場合、ご自身の1筆だけでも結構です。事務局まで送付してください。」

残念



## 親睦旅行 中止

20回親睦旅行を10月3日・4日と幌加内町へ計画していましたが、残念ながら参加希望者がほとんど集まらなく、9月29日に行われた事務局会議で、主だった方々にお誘いの電話もしてみましたが、結果的に事務局以外わずか。それも深川ブロックのみということで、「中止」という結論を出さざるを得ませんでした。

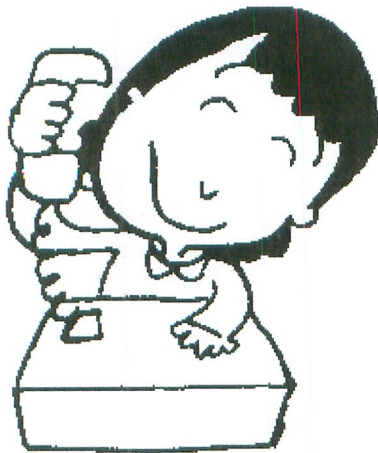
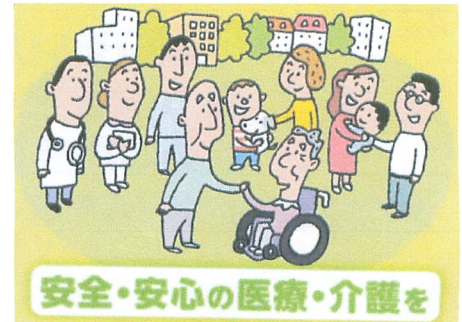
今後、11月12日の役員会に経過を報告、事務局から一定の方向を出しながら今後の対応を決めていきたいと思えます。

### 「医療・介護国会要請署名」

憲法を生かして、安全・安心の医療・介護の実現を求める請願署名用紙が届いています。

時期的に回収・集約が難しくなるので、勝手ながらブロック幹事の方に適当枚数配付させていただきます。ブロック全体で協力して取り組みをお願いします

尚、締め切りは、12月20日とします。事務局（山田）まで集約をお願いします。



### 一人で悩まないで、お電話を!

「発達障害と思われる子がいるのですが…」「病氣休職中で今後が不安…」「帰国子女の支援方法は？」 など、何でも

**北海道子どもセンター**

(札幌市東区北9条東1丁目2-22)

携帯電話からは011-733-6606へ

**0120-603406**

子育て・教育電話相談 月～金(10:00～14:00)

### 連絡とお知らせ

- ◆ 次回の支部ニュース発行予定は3月です。
- ◆ 今回の同封物 ⇒ 「全退教ニュース」「道退教ニュース」  
「退職教職員一万人アピール」賛同表明カード  
「医療・介護国会要請署名」用紙（ブロック幹事のみ）

# 中 津 野 縣



中津野縣は、乳児院、児童養育施設、児童相談所、児童発達支援センター、障害児支援センターなど、児童福祉施設が充実し、児童の権利を保障し、児童の福祉を高めることに努めています。また、児童相談所と児童発達支援センターが連携し、児童の生活を支える取り組みを進めています。児童相談所と児童発達支援センターは、児童の権利を保障し、児童の福祉を高めるために、連携して取り組んでいます。また、児童相談所と児童発達支援センターは、児童の権利を保障し、児童の福祉を高めるために、連携して取り組んでいます。

児童相談所と児童発達支援センターは、児童の権利を保障し、児童の福祉を高めるために、連携して取り組んでいます。また、児童相談所と児童発達支援センターは、児童の権利を保障し、児童の福祉を高めるために、連携して取り組んでいます。



・豊か・多様・心安・安全

## 【各署需要会国蕪介・蕪国】

児童相談所と児童発達支援センターは、児童の権利を保障し、児童の福祉を高めるために、連携して取り組んでいます。また、児童相談所と児童発達支援センターは、児童の権利を保障し、児童の福祉を高めるために、連携して取り組んでいます。

一人一人の子どもを大切に  
 児童相談所と児童発達支援センターが連携して取り組んでいます。  
 児童相談所と児童発達支援センターは、児童の権利を保障し、児童の福祉を高めるために、連携して取り組んでいます。

〒108-0021 東京都港区赤坂  
 TEL: 03-5561-0340

0150-03400

(09:00~19:00) 金~日 児童福祉司・児童相談員



こちらのお問合せ

- ・児童相談所と児童発達支援センターの連携に関するお問い合わせ
- ・児童相談所と児童発達支援センターの相談に関するお問い合わせ
- ・児童相談所と児童発達支援センターの支援に関するお問い合わせ